

タイトル	ふれあいから学ぶ
名称（学校・地域）	駒ヶ根市立東伊那小学校
日時・場所 等	
HPアドレス	h-ina-sc@ed.city.komagane.nagano.jp

いろいろな人とのふれあいから学ぶ



ふるさと学習 東伊那のひと・もの・こと に触れる日

8月に「ふるさと学習」の日を設け、東伊那の豊かな自然や伝統文化、歴史などについて、地域の講師に学びます。3年生以上は自分の希望をもとに異学年の縦割り講座をつくります。平成28年度は「ふるさと巡りサイクリング」「ごまクッキーを作ろう」「まゆ・ドライフラワーの作品を作ろう」「そば打ちに挑戦」「わら細工に挑戦」「ウォールクライミングに挑戦」「リンゴ収穫をやってみよう」の7講座を設け、全て東伊那の方々を講師として学習しました。1・2年生は「川であそぼう」で、保護者の方々にサポートしていただき、近くの川で遊んだり、かにを捕まえたりする経験をしました。今年は講師ボランティア合わせて20人以上の方にお手伝いいただきました。体験を通して、ふるさと東伊那のよさを感じたり、地域講師の方々とふれあったりでき、学年を超えて友からも学べる、子どもたちが楽しみにしている行事です。

全校縦割り高鳥谷山遠足

年間を通じて全校児童を8つの縦割り班に分け、清掃をしたり、児童会活動を行ったりしていますが、秋には、縦割り班ごとに高鳥谷山頂（1331m）をめざします。登山口につくまでは地域に関するクイズに答えるビンゴゲームを行いながら向かいます。6年生が中心となって運営する楽しい行事です。急な山道は、1年生の荷物を高学年が持ってあげたり、声をかけ合ったりしながら登ります。山頂からの眺めは最高です。



地域の方々・図書委員による読み聞かせ活動



一日の学校生活をスタートする、毎朝10分間（木曜日は30分間）本の世界に浸れる時間があります。ふだんは一人で読みますが、地域の読み聞かせボランティア「としよとしよの会」が年3回、保護者中心の「もくもくの会」が年8回、読み聞かせをしてくれます。また、読書旬間などに図書委員や上級生が図書館や教室で、読み聞かせをすることもあります。

やまびこ園訪問

近くにあるサービスセンターやまびこ園へ各学年1回訪問し、歌や手遊び読み聞かせなどをしながら、利用者さんとの交流をしています。自己紹介では1年生でも自分の家の屋号まで言います！利用者さんが子どもたちの訪問を心待ちにしてくれていて、いつも笑顔で帰ってくる子どもたちを見ると、良い時間を過ごさせてもらっていることを感じます。



